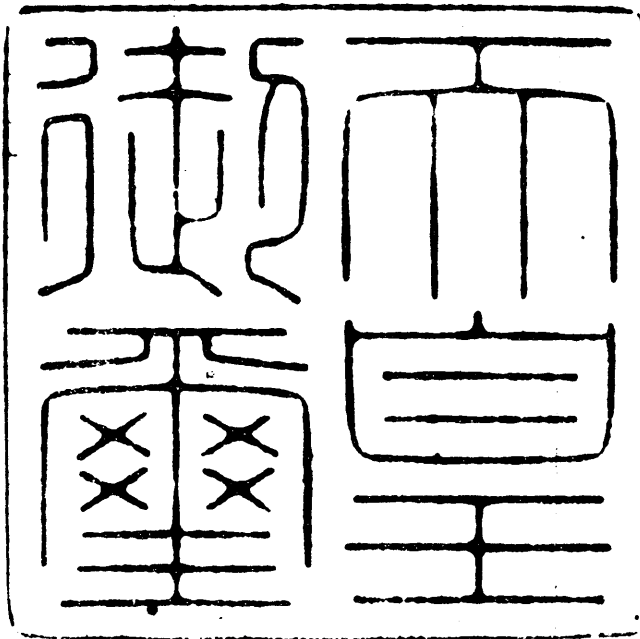


勅令第二百二十一號

朕陸軍諸學校生徒徒教育令ヲ裁
可シ茲ニ之ヲ公布セシム

裕仁



昭和十七年三月三日

内閣總理大臣兼
陸軍大臣 東條英機

勅令第百三十一號

陸軍諸學校生徒教育令

- 第一條 陸軍野戰砲兵學校及陸軍重砲兵學校ニ於テハ砲兵關係ノ
現役兵科下士官ト爲スベキ生徒、陸軍防空學校ニ於テハ地上防
空關係ノ現役兵科下士官ト爲スベキ生徒ヲ教育ス
- 第二條 生徒ハ砲兵關係ノ現役兵科下士官又ハ地上防空關係ノ現
役兵科下士官タルコトヲ志願シ召募試験ニ合格シタル者ヲ以テ
之ニ允テ砲兵關係ノ現役兵科下士官又ハ地上防空關係ノ現役兵
科下士官ニ必要トレ教育ヲ受ケシム通常毎年一出人陸セシノ其
ノ修學期間ハ概ネ二年トス
- 第三條 生徒ノ採用ニ關スル事項及入校期日ニ就テハ陸軍大臣之

ヲ定ム

第四條 生徒ノ教育ヲ分チテ訓育並ニ學科及術科教育トシ其ノ教育綱領ハ教育總監之ヲ定ム

第五條 生徒ノ教育ノ實施ハ敎訓ニ依ル其ノ敎訓ハ前條ノ教育綱領ニ基キ砲兵監ノ認可ヲ受ケ校長之ヲ定ム

第六條 生徒ノ教育ヲ行フ爲メ陸軍野戰砲兵學校及陸軍防空學校ニ生徒隊ヲ置ク

陸軍重砲兵學校ニ在リテハ教導隊練習隊ニ於テ生徒ノ教育ヲ行フ

第七條 生徒ノ兵器ニ關スル實習ハ當該學校ノ材料廠ニ就キ之ヲ行フコトヲ得

第八條 生徒隊ニ左ノ職員ヲ置ク

生徒隊長

生徒隊中隊長

生徒隊附

准上官、下上官及判任文官

第九條 生徒ノ教育ヲ行フ爲メ陸軍野戰砲兵學校、陸軍防空學校及

陸軍重砲兵學校ニ文官教官ヲ置クコトヲ得

第十條 生徒隊長ハ生徒隊ヲ統べ校長ノ命ヲ承ケ生徒ノ教育ヲ掌理ス

陸軍重砲兵學校教導隊長ハ校長ノ命ヲ承ケ生徒ノ教育ヲ掌理ス

第十一條 生徒隊中隊長ハ生徒隊長ノ命ヲ承ケ生徒ノ教育ヲ擔任

陸軍重砲兵學校勸導隊練習隊長ハ教導隊長ノ命ヲ承ケ生徒ノ教育ヲ擔任ス

第十二條 生徒除前ハ上官ノ命ヲ承ケ各擔任ノ業務ヲ掌ル

第十三條 准士官、下士官及判任文官ハ上官ノ命ヲ承ケ教育ヲ補助シ又ハ技術若ハ事務ニ從事ス

第十四條 文官教官ハ校長ノ命ヲ承ケ生徒ノ學科教育及之ニ關聯スル訓育ヲ掌ル

第十五條 生徒ハ校内ニ居住セシメ其ノ修業ニ要スル兵器、被服、圖書、器具、消耗品等ハ之ヲ貸付シ又ハ支給スルコトヲ得

第十六條 生徒ハ總テ校長ノ管理ニ屬ス

第十七條 生徒ハ情緒ヲ以テ退校スルコトヲ得ズ

第十八條 生徒左ノ各號ノ一ニ該當スルトキハ之ヲ退校セシム

一 軍紀ヲ紊リ又ハ憲法則ヲ犯ス者

二 品行不正ニシテ改変ノ目途ナキ者

三 學術ノ成績不良ニシテ卒業ノ目途ナキ者

四 湯病疾病ニ因リ修學ニ堪ヘザル者

五 前各號ノ外下士官タルニ適セスト認ムル者

第十九條 生徒中傷病疾病其ノ他ノ事故ニ因リ修學期間内ニ所定ノ學業ヲ修メ得ザル者ニシテ尙望アリト認ムルモハ之ヲ所費ノ期間滯學セシメ又ハ次期ノ生徒ト爲スコトヲ得

第二十條 前二條ノ規定ニ該當スル者アルトキハ校長其ノ事由ヲ

ノ訓令ニシテ
附則
附則

具シ砲兵監ノ認可ヲ受ケ之ヲ處理ス

第二十一條 校長ハ生徒卒業ノ期ニ至リタルトキハ其ノ修業成績
其ヲ調製シ之ヲ砲兵監ヲ經テ教育總監ニ提出シ其ノ認可ヲ受ケ
卒業者ニ卒業證書ヲ付與シ著隊日時ヲ指定シ之ヲ所属部隊ニ入
隊セシム

前項ノ場合ニ於テ校長ハ各生徒ノ修業成績書ヲ本人ノ所管長官
ヲ經テ所属部隊長ニ送付スルモノトス

滞學セシノラレタル生徒修學ヲ移リタルトキハ前二項ノ規定ニ
準ジ之ヲ取扱フモノトス

第二十二條 校長ハ生徒ニ三年三週間以内ノ休暇ヲ與フルコトヲ
得

附則

本令ハ昭和十七年十二月一日ヨリ之ヲ施行ス